

# 県庁改革会議審査結果

(議題) 指定管理者候補の選定

平成22年 9 月

## 1 指定管理者候補の選定について

指定管理者候補については、施設所管局が設置する外部評価委員会の審査を踏まえ、県庁改革会議等の審査を経て決定することとしている。

なお、教育局所管施設の指定管理者候補については、教育委員会の審議を経てから手続きを進めることとしている。

## 2 県庁改革会議における審査

### (1) 構成員

知事、副知事、政策局長、総務局長

### (2) 陪席者

政策調整部長、財政部長、組織人材部長

### (3) 説明者

政策局 : 政策局長、土地水資源対策課長

県民局 : 県民局長、文化課長、国際課長、青少年部長、青少年課長

環境農政局 : 環境農政局長、森林再生課長、水産課長

保健福祉局 : 保健福祉局長、福祉・次世代育成部長、病院事業課長、障害福祉課長

商工労働局 : 商工労働局長、産業部長、労働部長、労政福祉課長、観光課副課長

教育局 : 教育局長、生涯学習部長、支援教育企画課長、スポーツ課長

### (4) 開催状況

回数 1回

開催日 平成22年8月16日(月)

### (5) 審査状況

外部評価委員会の審査結果をもとに、各局の意見を踏まえ、全庁的な視点から指定管理者候補を審査。

## (参考)

### 県庁改革会議までの選定経過

外部評価委員会

#### ・ 構成員

有識者等5名(原則として、学識経験者、経理に識見を有する者、法務に識見を有する者、公の施設の事業内容に精通した者、施設利用者代表等から選任)

#### ・ 開催状況(現地視察含まず)

局名	施設名	外部評価委員会名称	開催回数	開催日
政策局	相模湖交流センター	神奈川県立相模湖交流センター指定管理者選定外部評価委員会	1回	7月15日
県民局	音楽堂	神奈川県立音楽堂指定管理者選定外部評価委員会	1回	7月21日
	地球市民かながわプラザ	神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会	1回	7月8日

県民局	藤野芸術の家	神奈川県立藤野芸術の家指定管理者外部評価委員会	1回	7月9日
環境農政局	21世紀の森	神奈川県立森林関係施設指定管理者外部評価委員会	1回	7月5日
	札掛森の家			
	(三崎漁港) 本港特別泊地、本港環境整備施設	神奈川県漁港施設指定管理者外部評価委員会	2回	6月24日 7月6日
	(三崎漁港) 宮川特別泊地、宮川一時停係泊地、宮川環境整備施設			
保健福祉局	汐見台病院	神奈川県立汐見台病院指定管理者評価委員会	2回	8月3日 8月5日
	神奈川県ライトセンター	神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会	2回	7月27日 7月30日
	神奈川県聴覚障害者福祉センター		1回	7月27日
商工労働局	芦ノ湖キャンプ村	神奈川県立芦ノ湖キャンプ村指定管理者選定外部評価委員会	2回	7月6日 7月21日
	かながわ労働プラザ	神奈川県立かながわ労働プラザ指定管理者外部評価委員会	2回	7月5日 7月23日
教育局	足柄ふれあいの村	神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会	1回	7月10日
	愛川ふれあいの村			
	三浦ふれあいの村			
	伊勢原射撃場	神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会	1回	7月30日

・ 審査状況

審査基準に即して委員会として協議し、評価した得点をもとに、最も適した団体を選定（伊勢原射撃場除く）。

### 3 県庁改革会議における選定結果

#### 施設番号 1 : 相模湖交流センター

##### 1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	アクティオ株式会社
選定理由	<p>神奈川県立相模湖交流センター指定管理者外部評価委員会は、アクティオ株式会社について次の点を高く評価し、最優秀提案者に決定した。県としても、高い評価を得た内容、評価点数等の当該審査結果について賛同できるものであり、指定管理者候補としてアクティオ株式会社が最もふさわしいと判断する。</p> <p>1 外部評価委員会が高く評価した点について</p> <p>施設の設置目的について理解が深く、今後の相模湖周辺水源地域の交流や活性化に十分期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティオ株式会社は「水の循環」に着目し、相模湖交流センターの使命について「地域活性化のハブ機能」と「交流の場としてのコミュニケーションセンター」であると理解しており、その理解に基づいて具体的な運営案を提案している。施設の役割について、アクティオ株式会社の理解度は応募7団体の中で群を抜いている。提案にあたり、相当な現地調査をしたものと思料され、熱意が感じられた。</li> </ul> <p>利用者サービスの向上や利用促進のための取組みに関して、具体的に実現可能な多数の自主事業の提案がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の展開は直接の指定管理業務ではないが、地域活性化を推進する上で極めて重要なポイントである。アクティオ株式会社は23本の自主事業を提案しているが、その多くについて実際に演目を決め、出演者への打診まで行うなど具体的説明があり、料金設定を含めて実現性が極めて高いと思料される。自主事業の本数、内容ともに応募7団体の中でアクティオ株式会社の提案が際だっている。</li> </ul> <p>全国規模で指定管理業務を実施しているほか、神奈川県水道記念館など水関連施設の運営ノウハウも持っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティオ株式会社は相模湖交流センターを単館で運営するのではなく、近隣の自社管理施設や本社との連携の中で運営しようとしており、バックアップ体制という点で安心感がある。さらに、「株式会社」TB法人東京との協力体制をとる」ことを明記し、強調しており、これにより運営の安定性の向上、地域活性化の促進について大いに期待が持てる。</li> </ul> <p>2 外部評価委員会が懸念した点について</p> <p>効率的な業務執行を実施する観点から、現在よりも少ない人員配置を提案している。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティオ株式会社は現在の8名体制よりも1名少ない7名体制での運営を提案していることから、外部評価委員会で若干の懸念が示された。しかし、前述のようにアクティオ株式会社が手厚いバックアップ体制を敷いていることから、現在の運営に劣る、あるいは運営に支障が出るという懸念はほとんどないと考えられる。</li> </ul> <p>3 提案金額から見た選定の妥当性について</p> <p>外部評価委員会では、最も低い金額を提示したさがみビルメンテナンス協同組合ではなく、5番目に低い金額を提示したアクティオ株式会社を最優秀提案者とした。</p> <p>相模湖交流センターは、貸し館としての文化施設ではなく水源地域の活性化を使命とした施設であることから、運営費の金額だけではなく運営の内容にも重きを置いた選定基準を設定している。そのため、総合点が最も高いアクティオ株式会社が選定されたことは妥当であると考えられる。</p> <p>最も低い金額を提示したさがみビルメンテナンス協同組合は、施設管理に関するノウハウは有しているものの施設運営に関するノウハウの蓄積が少なく、過去の事業実績から考えられる。また、提案金額の2番目から5番目までは100万円以内の違いであり、ほとんど差がなかった。</p>
--	---

## 2 神奈川県立相模湖交流センター指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名（受付順）	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
株式会社ギオン	31	14	13	58
株式会社東急コミュニティー	32	10	15	57
アクティオ株式会社	39	14	17	70
企業組合労協センター事業団	31	14	11	56
テルウェル東日本株式会社	34	14	15	63
日本創造企画株式会社	30	14	10	54
さがみビルメンテナンス協同組合	31	18	10	59

「 」は指定管理者候補

施設番号 2 : 音楽堂

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川芸術文化財団
選定理由	<p>神奈川県立音楽堂指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、公益財団法人神奈川芸術文化財団の評価点の合計が 83 点となった。県の求める業務水準を満たし、県立音楽堂の指定管理者候補として最もふさわしいと判断する。県としても、優れていると評価した内容には、次のようなものがあった。</p> <p>神奈川県立音楽堂の設置目的や、公の施設としての公平性、平等性を十分に理解した指定管理者としての基本姿勢を有している。</p> <p>利用者や鑑賞者の濃密な記憶が蓄積されている「音楽堂」のホールとしての歴史や個性を十分に理解していることや、古くから愛されている文化的な価値を持つ「木のホール」の特性を生かし、メリハリのある実現可能性の高い提案がなされている。</p> <p>県民に開かれた音楽芸術活動及び鑑賞の拠点として、木のホールの音響と空間を活かす公演の提案がなされており、県民が音楽の豊かさを体験できる多様で質の高い鑑賞普及事業の展開をはかり、音楽堂の音響を活かした古楽公演や「音楽堂パロック・オペラ」の実施、「音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ」での世界一流の「巨匠」演奏家の公演の実施が提案されている。</p> <p>平成 26 年に開館 60 周年を迎えるにあたり、音楽堂の建築・歴史への関心を高め、県民の知的好奇心を刺激する企画として、開館以来、音楽堂に保管されているポスターやプログラムなどの資料をデータ化し、展覧会、ミニ・コンサート等を多彩に企画しており、音楽鑑賞の契機の拡大にも努めている。</p> <p>なお、次点であるサントリーパブリシティサービス株式会社は、「事業実施に関する業務」は同点と評価されたが、運営体制について、他団体と異なり、館長をはじめとする現場責任者の人選が明らかでない点で、運営体制の確認がつかみにくかったことや、経費の節減という点で評価が低くなり、評価点の合計で、公益財団法人神奈川芸術文化財団に及ばなかった。</p> <p>また、団体の事業規模の大きさが、音楽堂の歴史や個性を踏まえた事業展開に、どのように生かされるのか十分な説明がなく、このホールならではの文化特性を積極的に活用したり、その歴史に根ざした次の時代を築く理念が比較的脆弱であったり、計画の具体性、盛り込まれたアイデアが何故県立音楽堂でこそ実現されなくてはならないかという積極的な理由を提示できたとはいえなかった。</p>

2 神奈川県立音楽堂指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名（受付順） （〔 〕はグループ構成団体）	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
PN 共同事業体[株式会社パシフィックアートセンター、野村ビルマネジメント株式会社]	28	30	15	73
公益財団法人神奈川芸術文化財団	46	18	19	83
サントリーパブリシティサービス株式会社	45	14	16	75

「 」は指定管理者候補

施設番号 3 : 地球市民かながわプラザ

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装
選定理由	<p>社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装は、神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会の審査において、最優秀提案者として評価された。</p> <p>その審査結果を確認したところ、「サービスの向上」のための取組みについては、地球市民意識の醸成を進めるための事業が前向きかつ具体的な提案内容であり、特に展示企画事業では新たな企画展示の開催が期待できること、また、「団体の業務遂行能力」については、しっかりとした本部機能があり、全国的に事業を展開していることなどが高く評価されることから、指定管理者候補として最もふさわしいと判断する。</p> <p>ただし、外部評価委員会の審議でも指摘されたように、社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装は、多文化共生分野に関する事業についての実績が少ないこと、また、提案額は、人件費の抑制により経費を大幅に削減していることから、指定期間5年間、安定的な事業運営がなされるよう、基本協定、年度協定の締結にあたり、具体的な事業実施方法及びその体制について十分な調整を行っていききたい。</p> <p>次点となった財団法人かながわ国際交流財団は、「サービスの向上」のための取組みについては、当施設の設置目的や機能を十分理解し、多文化共生社会の実現に向け、きめの細かい具体的な提案がされているとともに、過去の実績に基づき着実な運営が期待できることなどは高く評価されることであるが、「団体の業務遂行能力（財務状況、これまでの実績）」及び「経費の節減」の点において、社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装に及ばなかった。</p>

2 神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会審査結果

団体名(受付順) ( [ ] はグループ構成団体 )	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
財団法人かながわ国際交流財団	37	18	13	68
社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装 [社団法人青年海外協力協会、株式会社金港美装]	31	30	15	76

「 」は指定管理者候補

施設番号 4 : 藤野芸術の家

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	一般社団法人かながわ青少年協会
選定理由	<p>神奈川県立藤野芸術の家指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、一般社団法人かながわ青少年協会は、神奈川県立藤野芸術の家の設置目的や公の施設としての公共性、平等性を十分に理解していること、管理経費の節減につき、提案された指定管理料の節減が、より高く評価されること、また、当該団体は新設法人であることから団体の業務遂行能力に関する評点が低いものとなっているが、これまで当該施設を運営してきた団体のノウハウ及び人材を継承し事実上の連続性が見込まれ、かつ、実施事業の安定感については評価されていることから、総合的には、指定管理者候補として最もふさわしいと判断する。</p> <p>なお、次点である芸術の家活性化プロジェクトは、提案された事業内容の独創性が評価されたが、利用者に即した基本的な事業内容の提案、指定管理料の節減の点について、一般社団法人かながわ青少年協会に及ばなかった。しかしながら、NPO法人を含むグループ申請による意欲的な企画提案であり、今後、指定管理者制度の運営の中で、グループで申請し、指定を受けた団体の動向や事業実施の安定性、実績を注視していきたい。</p>

2 神奈川県立藤野芸術の家指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順) ( [ ] はグループ構成団体 )	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
一般社団法人かながわ青少年協会	39	30	13	82
芸術の家活性化プロジェクト[アクティオ株式会社、株式会社JTB法人東京、特定非営利活動法人アート農園]	40	18	16	74

「 」は指定管理者候補

施設番号 5 : 21 世紀の森

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	株式会社足柄グリーンサービス
選定理由	<p>株式会社足柄グリーンサービスは、神奈川県立森林関係施設外部評価委員会の審査において第1位の評価を得ている。</p> <p>その審査結果を確認したところ、かながわ森林再生50年構想を踏まえたビジョンの下で、施設の設置目的に沿った適切な管理運営が見込めること、また、利用促進のための取組が、旅行者と連携した森林環境体験プログラムの提供、マイクロバスでの送迎など積極的、具体的で、サービス向上につながる提案であること、さらに、21世紀の森を含め類似施設の管理実績があることなどが高く評価され、指定管理料についても、県参考試算より低い額で提案されている。</p> <p>以上の点から、外部評価委員会の審査結果のとおり21世紀の森の指定管理者候補として最もふさわしいと判断した。</p> <p>なお、外部評価委員会の審査において第2位の評価を得ている神奈川県森林組合連合会は、森林や自然環境に焦点をおいた利用促進のための取組を提案している点は評価できるが、内容の具体性が十分でないこと、管理経費の削減の提案についても工夫が必要であることから、審査基準をもとに総合的に判断し、株式会社足柄グリーンサービスの方が優れているため、外部評価委員会の審査結果のとおりとした。</p> <p>なお、株式会社足柄グリーンサービスについて、外部評価委員会において期待された、管理経費の節減の具体的な工夫に取り組むことを求めたい。</p>

2 神奈川県立森林関係施設外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
神奈川県森林組合連合会	28	14	13	55
株式会社足柄グリーンサービス	30	18	13	61

「 」は指定管理者候補

施設番号 6 : 札掛森の家

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	企業組合丹沢ホーム
選定理由	<p>神奈川県立森林関係施設外部評価委員会において、企業組合丹沢ホームは、札掛森の家の指定管理者として適格性を有するとの評価があった。</p> <p>その審査結果を確認したところ、札掛森の家の、県民が森林に対する理解を深め、県民参加による森林の育成活動を推進するための施設としての役割を十分理解しており、設置目的に沿った適切な管理運営が見込めること、また、森林ボランティア団体への活動支援、学校教育現場との連携、不登校児童・生徒の受入など利用促進のための取組が、サービス向上につながる提案であること、札掛森の家を含めた類似施設の管理実績があることなどが高く評価されることから、外部評価委員会の審査結果のとおり、札掛森の家の指定管理者候補としてふさわしいと判断した。</p> <p>なお、外部評価委員会において期待された、利用促進のための広報・PR活動のより積極的な検討や業務委託先の選定方法の改善について、取り組むことを求めたい。また、指定管理施設の運営に支障がないように、団体の財務状況について、把握に努めていきたい。</p>

2 神奈川県立森林関係施設外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
企業組合丹沢ホーム	30	18	11	59

「 」は指定管理者候補

施設番号 7：（三崎漁港）本港特別泊地、本港環境整備施設

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	スバル興業株式会社
選定理由	<p>神奈川県漁港施設指定管理者外部評価委員会の審査結果を確認したところ、スバル興業株式会社は、次点である株式会社三浦海業公社に比べて総合点が高く、管理経費の削減及び団体の業務遂行能力が高く評価され、最優秀提案者とされている。</p> <p>サービスの向上についても本港特別泊地の平日利用を促進することを目的に、平日割引料金や、本港環境整備施設の駐車場利用料金でも「EV イニシアティブかながわ」による電気自動車（EV）の駐車場料金 50%割引の設定を提案するなど、具体的な提案がされている。</p> <p>さらに経営上も問題なく、経営内容も優良で、指定管理者候補としてふさわしいと判断する。</p> <p>なお、株式会社三浦海業公社は、地域との連携が高く評価されたが、管理経費の削減の努力や団体の業務遂行能力の点について、スバル興業株式会社には及ばなかった。</p> <p>ただし、スバル興業株式会社については、委員会で「地元関係者との調整、連携等が十分にとれるかは、未知数である」との意見があったことから、特に緊急時・災害時の対応について、基本協定等締結時には、具体案を示すよう求める必要がある。</p>

2 神奈川県漁港施設指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の削減	団体の業務遂行能力	
株式会社三浦海業公社	34.1	14.0	12.5	60.6
スバル興業株式会社	34.4	18.0	14.8	67.2

「 」は指定管理者候補

施設番号 8 : (三崎漁港)宮川特別泊地、宮川一時停係泊特別泊地、宮川環境整備施設

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	みうら漁業協同組合
選定理由	<p>神奈川県漁港施設指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、みうら漁業協同組合は、地元漁協の強みを生かして、地元住民との密接な関係をもち管理運営を行う点や、フィッシャリーナはそもそも放置艇対策のために設置された施設で、自主管理が原則であるが、平常時の見回りはもちろんのこと、荒天時にはオーナーへ電話連絡をするほか、艇同士がぶつかって破損しないよう、係留ロープを追加するなどのサービスを行う点などが高く評価されることから、指定管理者候補としてふさわしいと判断する。</p> <p>ただし、「管理経費の節減等」の「節減努力」が0%であった点について、指定管理業務の実施にあたり、経費節減及び利用料金の収入増等についてさらに検討するようはたらきかけていく必要がある。</p>

2 神奈川県漁港施設指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
みうら漁業協同組合	39.3	10.0	14.1	63.4

「 」は指定管理者候補

施設番号 9 : 汐見台病院

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社団法人神奈川県医師会
選定理由	<p>本件の応募は、社団法人神奈川県医師会1者であったが、神奈川県立汐見台病院指定管理者評価委員会において審査した結果、神奈川県立汐見台病院の指定管理者として適格性を有するとの評価を受けた。</p> <p>県としては、事業計画書の内容及び審査結果を踏まえ、次の点が優れていると評価した。</p> <p>救急医療、産科医療など、県立病院として求められている政策的医療に積極的に取り組む内容となっている。特に産科医療については、月72件の分娩に対応できる体制を確保するとしており、地域の医療ニーズに充分対応する取組となっている。</p> <p>看護師養成のための実習病院としての役割に加え、薬剤師、栄養士、理学療法士等の実習も受け入れ、医療従事者の教育において、十分な役割を果たす取組となっている。</p> <p>入院期間を短縮しつつ病床利用率の向上(目標81%)を図り、さらには7対1の手厚い看護体制を目指すなど、積極的に経営改善に取り組む内容となっている。</p> <p>病院運営の基本方針のひとつとして、「患者の権利と義務に基づいた医療を提供する」ことを掲げており、医師と患者とが相互に理解を深めながら、適切な医療の提供を心がけている。</p> <p>こうしたことから、県としても、評価委員会の審査結果のとおり、社団法人神奈川県医師会は指定管理者候補として適切であると判断した。</p> <p>また、指定管理者候補が指定管理者となった場合は、認定看護師の配置、地域医療支援病院の取組、DPCの導入など、評価委員会で取組を期待するとされた事項については積極的に検討し、更なる医療サービスの向上及び経営改善に努めるよう働きかけていく。</p>

2 神奈川県立汐見台病院指定管理者評価委員会審査結果(評価点)

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
社団法人神奈川県医師会	43	14	19	76

「 」は指定管理者候補

施設番号 10： 神奈川県ライトセンター

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	日本赤十字社
選定理由	<p>日本赤十字社は神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会の審査において最優秀提案者と評価された。</p> <p>県としては、事業計画書の内容及び審査結果を踏まえ、次の点が優れていると評価した。</p> <p>施設の維持管理においては、法定点検だけでなく、利用者の安全安心に結びつくものについては職員が自主点検する。</p> <p>利便性及び魅力アップの取組として、年6日開館日の増加(これまで休館日としていた国民の祝日と重なる月曜日の翌火曜日並びに12月28日及び1月4日を開館日とする)やプールの利用時間を土日30分延長を図る。</p> <p>安全管理マニュアルが整備され、緊急時の対応において、非常食を備蓄する。</p> <p>執行体制においても3課7係体制を3つのグループに再編成し、役職ポストも減らすことなどにより指定管理料の20%削減に取り組む。</p> <p>視覚障害者を3名雇用する。</p> <p>点字指導技術認定指導員、録音技術者指導認定者、歩行訓練士など様々な資格を保有している職員を配置する。</p> <p>公共図書館との連携を強化し、録音図書の利用者拡大を図る。</p> <p>新たに、個人の要望に応じたテキストデータ及び携帯電話を使用したサービスを行う。</p> <p>評価委員会の審査結果において、第2位の評価を得ている特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会は、次の点が優れていると評価した。</p> <p>視覚障害者が社会参加に加え社会に参画していくことも重要とした運営の理念である。</p> <p>メールマガジンなど利用者に情報提供するための取組みに点字データを添付する。</p> <p>弱視者向けに「大活字図書館」を開設する。</p> <p>年末年始を除く休館日の減少と土日も21時まで6時間の開館時間の延長を図る。</p> <p>一方で、次の点が不安とされ、低い評価となった。</p> <p>施設の維持管理における委託の考え方に具体性がなかった。</p> <p>安全管理の提案について、具体性に欠けていた。</p> <p>人材確保の具体的な対応策が講じられていない。</p> <p>こうしたことから、県としても、評価委員会の審査結果のとおり日本赤十字社が指定管理者候補として適切であると判断した。</p> <p>また、指定管理者として決定した場合は、評価委員会で取組みを期待するとされたボランティアの高齢化への対応、利用者及び障害当事者の意見反映については積極的に検討し、さらなるサービスの向上に努めるよう働きかけていく。</p>

## 2 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
日本赤十字社	38	30	18	86
特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会	32	14	10	56

「 」は指定管理者候補

施設番号 11： 神奈川県聴覚障害者福祉センター

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会
選定理由	<p>本件の応募は、社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会1者であったが神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会において審査した結果、神奈川県聴覚障害者福祉センターの指定管理者として適格性を有するとの評価を受けた。</p> <p>県としては、事業計画書の内容及び審査結果を踏まえ、次の点が優れていると評価した。</p> <p>手話通訳者等の養成について厚生労働省のカリキュラムに沿って着実に取り組む。また、手話通訳者・要約筆記者派遣運営委員会を設置し、派遣の課題等への対応を図り、派遣事業のさらなる実施を目指す。</p> <p>手話通訳者等の資格取得後1年間のフォロー研修及び1年以上の者へのスキルアップ研修を行うほか、頸肩腕健診を実施する健康管理体制を整えている。</p> <p>市町村に対する派遣コーディネーター研修、ピアカウンセラー研修及び聴覚障害児の地域での子育て支援を行う。</p> <p>IT化に対する取組みとしてストリーミング配信(動画配信)を行い、手話、字幕、音声などの情報で配信することにより、多くの聴覚障害者に情報を提供する。</p> <p>人材育成の方策について、職員の資質向上に役立てるため、外部講師による専門研修を実施する。</p> <p>こうしたことから、県としても、評価委員会の審査結果のとおり社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会は指定管理者候補として適切であると判断した。</p> <p>また、指定管理者として決定した場合は、地域のボランティアを活用するなど、評価委員会で取組みを期待するとされた事項について積極的に検討し、さらなるサービスの向上及び経営改善に努めるよう働きかけていく。</p>

2 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会審査結果(評価点)

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会	37	14	14	65

「 」は指定管理者候補

施設番号 12： 芦ノ湖キャンプ村

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	Fun Space株式会社
選定理由	<p>神奈川県立芦ノ湖キャンプ村指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、得点順位第1位であったFun Space株式会社は、全体的に具体的な提案であることに加え、安定した財務状況を備えている点、全国17箇所での指定管理の実績がある点などが高く評価されている。</p> <p>実際の運営に当たっては、提案内容の実行を十分に確認していく必要があるが、外部評価委員会における評価を尊重し、当該団体を指定管理者候補として最もふさわしいと判断する。</p> <p>次点である芦ノ湖キャンプ村活性化共同企業体は、広報及び人材育成の面で高いネットワークやノウハウを備えている点や、安定的な財務状況を備えている点が評価されたが、提案内容の具体性が一部不十分であること、これまでの主な実績が施設管理のみであり、当該施設において求められる事業運営を行った実績がない点などにおいて、Fun Space 株式会社には及ばなかった。</p>

2 神奈川県立芦ノ湖キャンプ村外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順) ( [ ] はグループ構成団体 )	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
社団法人神奈川県観光協会	34	28	15.5	77.5
特定非営利活動法人Woodcraft	37.5	18	13	68.5
株式会社フォレスト	39.5	17	15	71.5
Fun Space株式会社	47.5	28	18.5	94
有限会社富士荘	37	17	14.5	68.5
芦ノ湖キャンプ村活性化共同企業体 [株式会社JTB法人東京、新東産業株式会社]	40	22	17.5	79.5

「 」は指定管理者候補

施設番号 13： かながわ労働プラザ

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	財団法人神奈川県労働福祉協会
選定理由	<p>神奈川県立かながわ労働プラザ指定管理者外部評価委員会では、財団法人神奈川県労働福祉協会は労働プラザにおける設立・運営の趣旨を熟知し、組織・管理体制に安定感があり、また提出された事業計画は、過去の実績を踏まえ、全体的に細部にまで目が行き届いた事業計画であり、計画の実現可能性が高いと評価された。</p> <p>さらに、建物の修繕や備品の充実を独自裁量で賄おうとする姿勢は、利用者本位の施設運営を行うことと期待できるという評価がされた。</p> <p>県としても、外部評価委員会の審査結果のとおり、合計点の評価点が最も高く、3つの選定基準のうち「サービスの向上」、「団体の業務遂行能力」の2つの項目においても最も高く評価された、財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者候補として最もふさわしいと判断する。</p> <p>なお、次点である株式会社日産クリエイティブサービスは、指定管理業務の実績とノウハウは一定程度あり、安定した経営基盤のもとで確実な管理が見込める点が評価されたが、労働プラザの施設としての独自性、サービス提供という視点が弱く、自主事業の実施や地域との連携についての内容が乏しいという評価がされ、合計点で財団法人神奈川県労働福祉協会に及ばなかった。</p>

2 神奈川県立かながわ労働プラザ指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
株式会社不二環境サービス	32.6	13	13.2	58.8
財団法人神奈川県労働福祉協会	39.6	11	15.6	66.2
株式会社日産クリエイティブサービス	31.6	12	15.4	59.0
特定非営利活動法人クリーン	20.4	26	6.6	53.0

「 」は指定管理者候補

施設番号 14： 足柄ふれあいの村

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	アクティオ株式会社
選定理由	<p>神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、次の点を特に評価し、同委員会の審査結果のとおり、アクティオ株式会社が指定管理者候補として最も相応しいと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似施設の指定管理者としての経験を活かし、児童・生徒等の体験・交流活動の場である、ふれあいの村の教育施設としての意義を十分理解した具体的な提案となっていること</li> <li>・不登校対策自然体験活動事業の実施にあたり、大学との連携による充実が提言されていること</li> <li>・管理経費の節減について、17.4%の削減が図られていること</li> <li>・全国の多くの施設(66施設)において指定管理業務を行っているなど、団体の業務遂行能力が高いこと</li> </ul> <p>なお、次点である株式会社足柄グリーンサービスグループは、近隣施設の指定管理を行っている実績を活かし、地域施設との連携など具体的な提案となっており、また、同じく次点である財団法人横浜YMCAは、既に三浦ふれあいの村の指定管理を行っている実績等を活かし、全体的にしっかりした提案となっており、両提案とも評価できるが、アクティオ株式会社が、「サービスの向上」「管理経費の節減」「団体の業務遂行能力」の審査分野全体で総合的により良い提案となっている。</p>

2 県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順) ( [ ] はグループ構成団体 )	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
株式会社足柄グリーンサービスグループ[株式会社足柄グリーンサービス、株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン]	38	30	12	80
サンアメ・テアトルグループ[株式会社サンアメニティ、東京テアトル株式会社]	34	26	13	73
株式会社オービーエム管財	29	30	10	69
アクティオ株式会社	37	30	16	83
財団法人横浜YMCA	38	26	16	80

「 」は指定管理者候補

施設番号 15： 愛川ふれあいの村

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ
選定理由	<p>神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、次の点を特に評価し、同委員会の審査結果のとおり、東急コミュニティー・国際自然大学校グループが指定管理者候補として最も相応しいと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似施設における運営実績を活かし、児童・生徒等の体験・交流活動の場であるふれあいの村の教育施設としての意義を十分理解した具体的な提案となっていること</li> <li>・管理経費の節減について、10.0%の削減が図られていること</li> <li>・財政的な能力や全国的な実績など、団体の業務遂行能力が高いこと</li> <li>・特に、同グループを構成する特定非営利活動法人国際自然大学校が、野外体験や自然体験活動等において、長年(約30年)にわたり常に先駆的、指導的な取り組みを行っていること</li> </ul> <p>なお、次点であるアクティオ株式会社は、類似施設における運営実績を活かし、ふれあいの村の設置趣旨を理解した具体的な提案となっており、また、次々点である愛川ふれあい教育推進企業体は、多くのスポーツ施設の運営や自然教育活動を企画運営した実績を踏まえた提案となっており、両提案とも評価できるが、東急コミュニティー・国際自然大学校グループが「サービスの向上」「管理経費の節減」「団体の業務遂行能力」の審査分野全体で総合的により良い提案となっている。</p>

2 県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順) ( [ ] はグループ構成団体 )	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
株式会社寿食品	28	30	10	68
サンアメ・テアトルグループ[株式会社サンアメニティ、東京テアトル株式会社]	34	26	13	73
特定非営利活動法人ミハタ	30	18	10	58
愛川ふれあい教育推進企業体[株式会社オーチャー、東海体育指導株式会社、株式会社自然教育研究センター]	36	30	16	82
東急コミュニティー・国際自然大学校グループ[株式会社東急コミュニティー、特定非営利活動法人国際自然大学校]	37	30	17	84
アクティオ株式会社	37	30	16	83
財団法人横浜YMC A	38	22	16	76

「 」は指定管理者候補

施設番号 16： 三浦ふれあいの村

1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	財団法人横浜Y M C A
選定理由	<p>神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会での審査結果を確認したところ、次の点を特に評価し、同委員会の審査結果のとおり、財団法人横浜Y M C Aが指定管理者候補として相応しいと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三浦ふれあいの村の指定管理を行なっている実績や国際的な青少年団体としての長い歴史から、利用団体向けのプログラムが十分考えられたものとなっているなど、児童・生徒等の体験・交流活動の場である、ふれあいの村の教育施設としての意義を十分理解した具体的な提案となっていること</li> <li>・管理経費の節減について、2.6%の削減が図られていること</li> <li>・財政的能力や全国的な実績面など、団体の業務遂行能力が高いこと</li> <li>・申請団体は財団法人横浜Y M C Aのみであるが、「サービスの向上」「管理経費の節減」「団体の業務遂行能力」の各審査分野において、水準以上の評点を得ている。</li> </ul>

2 県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会審査結果（評価点）

団体名(受付順)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
財団法人横浜Y M C A	38	22	16	76

「 」は指定管理者候補

## 伊勢原射撃場

### 1 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	該当団体なし
選定理由	<p>健促みどりの会は、神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会が指摘しているとおり、利用者数の想定が具体的でなく、人件費等についても事業計画書と収支計画書の整合が図られていないものと認められ、適切な積算が行われていないと判断する。</p> <p>また、神奈川県射撃協会についても、同様に、利用料金や減免基準等について具体的な提案が行われておらず、収支計算の算出根拠が不明確であるものと認められ、適切な積算が行われていないと判断する。</p> <p>両提案者とも、評価項目「管理経費の節減等/適切な積算」が0点であり、合計点も40点台と低く、「神奈川県立伊勢原射撃場の利用等に関する規則」第5条第2号が規定する施設としての役割を適切に担えるとは認められないため、指定管理者候補として選定することはできない。</p> <p>神奈川県立伊勢原射撃場の利用等に関する規則 (指定管理者の指定の基準)</p> <p>第5条 条例第5条第7号に規定する神奈川県教育委員会規則で定める基準は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 必要な人材を確保することができることと認められること。 (2) 県民に射撃に関する知識の習得及び技能の向上の場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するための施設としての神奈川県立伊勢原射撃場(以下「射撃場」という。)の役割を適切に担えること。</p>

### 2 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会審査結果(評価点)

団体名(受付順) ([ ]はグループ構成団体)	選定基準別点数			合計点
	サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
健促みどりの会 [株式会社Bartholo Japan、株式会社タイコー、NPOシューターズネット神奈川]	29	0	11	40
神奈川県射撃協会 [特定非営利活動法人神奈川県ライフル射撃協会、神奈川県クレ射撃協会、社団法人神奈川県猟友会]	28	0	13	41

## 4 議事録（要約）

### （相模湖交流センターについて）

政策局長：資料をご覧いただきたいと思います。相模湖交流センターの指定管理者候補ですが冒頭にあるようにアクティオ株式会社としております。この相模湖交流センターは、水資源地域での自然とのふれあいの場として設置したものです。外部審査の結果ですが、全員一致でアクティオ株式会社を最優秀提案者としております。第 2 位の評価を得たのは、テルウェル東日本株式会社でございます。全体では 7 社から応募があり、アクティオ株式会社を選出いたしました。

政策局としての意見を述べさせていただきたいと思います。審査の講評を踏まえ、政策局としても指定管理者候補は、アクティオ株式会社が最もふさわしいと判断いたしました。理由としては、外部評価委員会が高く評価した点、3 点ありますが、まず、施設の設定目的についての理解が深く、今後の相模湖水源地域の交流や活性化に十分期待できること、と申しますのは、アクティオ株式会社は、相模湖交流センターについて現地調査を詳細にさせていただき、地域活性化のハブ機能あるいは交流の場としてのコミュニケーションセンターであるとの理解をしたうえで、具体的な提案をしています。特に施設の役割については、十分にご理解をいただいています。こういった点に対しては、我々も評価をしています。

二点目は、利用者サービスの向上、利用促進のための取組みに対して具体的で実現可能な多数の自主事業を提案されている。この自主事業につきましては、直接の指定管理業務ではありませんが、地域活性化を推進する観点から考えますと、県としても重要なポイントと理解しております。アクティオ株式会社においては、全体で 23 本の自主事業を行う具体的な提案があり、その多くは、料金設定を含めて実現性が極めて高いという評価を外部評価委員会でもいただいています。自主事業の本数や内容についても、7 団体の中でアクティオ株式会社が際立っています。

三点目ですが、全国規模で指定管理業務を実施しており、運営ノウハウについても十分持っていると考えております。加えて、近隣にある自社管理施設や本社との連携も、非常に優れておりまして、バックアップ体制もしっかりしています。特に株式会社 JTB 法人東京との協力体制というのがきちっと明記されており、運営の安定性や地域活性化の促進が期待できます。

外部評価委員会からは、人員配置が現在より体制が薄いのではないかという指摘がありました。ただ、私どもの理解では、8 名体制より 1 名少ない 7 名体制ということが売りであって、アクティオ株式会社は、バックアップ体制がしっかりしており、現在の運営に劣る、あるいは運営に支障が出るという懸念はないと考えています。

また、提案金額については、アクティオ株式会社は 5 番目に低い金額でした。一番金額が低かったのはさがみビルメンテナンス協同組合ですが、それから見ると 5 番目とい

うことです。ただ、相模湖交流センターは、もともと水源地域の活性化を目的とした施設ということで、運営の内容に重きをおいた選定基準を設定しておりますので、この金額だけでの判断は適当ではないと考えます。サービス面等との評価と合わせて考えますと、最も低い金額を提示したさがみビルメンテナンス協同組合の金額は約 7,500 万円であり、他の 4 社もアクティオ株式会社とは、100 万円程度の差しかないということで、問題ないと考え、アクティオ株式会社を指定管理者として適当と判断いたしました。

このアクティオ株式会社につきましては、昨年 11 月に指定管理者として管理している目黒区の勤労福祉会館において、高校生の男子生徒二名が洋弓場での自主練習中に、矢を拾いに行こうとした一人の生徒に誤って矢が刺さり、亡くなったという事故がありました。これについては、警察で捜査を行い、当日の状況から、人に矢を向けた責任は生徒そのものが負うということ、また、当日は自主練習であり、施設の管理面、あるいは学校の責任についても捜査した結果、立件を見送ったということです。私どもとしても、訴訟になっているようですが、特段管理上の責任があるとは受け止めていませんので、アクティオ株式会社が指定管理者になるということについては、特段の支障はないと考えています。

古尾谷副知事：何かご質問があればお願いします。

知事：これは問題ないと思う。提案金額は高いが。

黒川副知事：それよりも、サービスが充実しているという理解でよいか。

政策局長：はい。

古尾谷副知事：それでは相模湖交流センターにつきましては、アクティオ株式会社としてよろしいでしょうか。ただいまの結果を踏まえて、事務局及び政策局は、指定議案の提出に向けて作業を進めてください。

## （音楽堂について）

県民局長：県立音楽堂については、3 団体の応募がありました。外部評価委員会の審査の結果、現指定管理者である公益財団法人神奈川芸術文化財団が 8 3 点で最優秀提案者となりました。

なお、第 2 位は、評価点が 7 5 点となったサントリーパブリシティサービス株式会社となっております。

最優秀提案者となった公益財団法人神奈川芸術文化財団は、記載のとおり、利用者や鑑賞者の濃密な記憶が蓄積されている「音楽堂」の歴史や個性を十分に理解していることや、古くから愛されている文化的な価値を持つ「木のホール」の特性を生かし、メリハリのある実現可能性の高い提案がなされている点が特に優れていると評価されました。

また、第 2 位となったサントリーパブリシティサービス株式会社は、事業内容としては非常に優れているという点で評価は高く、斬新で、4 年後にある、60 周年時の公演についても、大変魅力的な内容の提案でしたが、やや「音楽堂」の個性や歴史を踏まえた

事業構成になっていなかった点がございました。

知事：サントリーホールとの連携があまりなかったのか。

県民局長：サントリーホールでやっている事業をもってきて、うまく全国展開をするというメリットもあると思うのですが、逆に特徴が見られなかった。そういうやり方もあるのではないかということで、委員が確認したのですが、音楽堂の個性をはっきりと打ち出すという説明がなされませんでした。経費的にもサントリーパブリシティサービス株式会社の方が高かったということがございます。

県民局としては、外部評価委員会の結果に対して賛同します。理由といたしましては、施設の設置目的や公の施設としての公平性、平等性を十分に理解していること。「音楽堂」のホールとしての歴史や個性を十分に理解していることや、古くから愛されている文化的な価値を持つ「木のホール」の特性を生かし、メリハリのある実現可能性の高い提案がなされている点などがあげられ、神奈川芸術文化財団が最もふさわしいのではないかと私どもも考えたわけでございます。

1点ご説明したいことがあるのですが、外部評価委員会から出された意見でございます。

「管理経費の節減等」に係る審査項目「提案額」の評価方法につきまして、私どもの方法としては、現在の仕組みにより節減率に応じて5段階評価をしたわけですが、委員会自らが評価方法を決定し、その方法に基づき評価をしたいというご意見がございました。今後の考え方としては、県民局ではいただいたご意見を真摯に受け止め、今後検討のうえ、提案したいと考えております。

知事：民間が行う事業には、面白いものがあるのでは、と思うのだが。

音楽堂と県民ホールを違う指定管理者にすることはどうなのか。

県民局長：同じ指定管理者でなければいけないわけではありません。

古尾谷副知事：これまでの経験から、サントリーパブリシティサービス株式会社は、採算性でかなりシビアに見積もってきている。だから、今回、経費がかなり高めの提案となっている。

県民局長：経費を抑えることは、無理、と判断していると思います。逆に、きちんと見積っている面もあるのだと思います。

古尾谷副知事：よろしいですか。それでは音楽堂の指定管理者候補につきましては、公益財団法人神奈川芸術文化財団としてよいでしょうか。

知事：はい。

古尾谷副知事：それでは、指定議案の提出に向けて作業を進めてください。

#### (地球市民かながわプラザについて)

古尾谷副知事：引き続き、県民局の地球市民かながわプラザについて説明をお願いします。

県民局長：地球市民かながわプラザについては、2団体の応募がありました。

外部評価委員会の審査の結果、評価点が76点となった社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装が最優秀提案者となりました。

なお、第2位は、現指定管理者である財団法人かながわ国際交流財団が68点でございました。

最優秀提案者となった社団法人青年海外協力協会・株式会社金港美装は、審査講評に記載がございますとおり、施設の設置目的や機能を理解し、地球市民意識の醸成を進めるための取り組みを前向きに提案するなど、事業に対する積極的な姿勢が感じられるとともに、展示企画事業については、非常に充実した具体的な提案がなされまして、斬新なアイデアが非常に高く評価されました。

一方、多文化共生の観点が弱い点について指摘されております。

また、第2位となった財団法人かながわ国際交流財団は、企画展示と常設展示の関連性を持たせるなど、展示に関するコンセプトがしっかりしているほか、多文化共生社会の実現あるいは、県内の関係団体とのネットワークも活用した、きめの細かい具体的な提案内容であることが特に優れていると評価されましたが、やや斬新性が乏しいということと、人件費がかさんでおりまして、そういった点をトータルで見ますと、評価点では及びませんでした。

県民局の意見としては、外部評価委員会の結果につきまして、賛同したいと考えています。理由としましては、前向きかつ具体的な提案であること、また、お客さまに来ていただくための展示企画が非常に具体的で期待できること、さらに、しっかりとした本部機能がございますので、全国的に事業を展開していることを非常に上手に活用しているということから、社団法人青年海外協力協会と株式会社金港美装のジョイントグループが最もふさわしいと判断いたしました。

ただ、心配な点としては、多文化共生分野に関する事業の実績が少ないこと、県内のネットワークが弱い点、それから、人件費が抑制されている点があり、これらについて、指定期間の5年間、安定的な事業運営がなされるよう十分に指導をしていきたいと思っております。

知事：青年海外協力隊のOB・OGが大勢いると聞いているが。

県民局長：日本へ帰ってきて、正規雇用での就職は、難しい面もあるようです。有望な人材を、人件費を比較的抑えて雇えることがメリットになっています。

知事：それはそれで武器といえる。

県民局長：こちらの外部評価委員会でも、管理経費の節減等に係る部分について意見がありました。管理経費の節減等に係る配点が30点なのですが、サービスの向上で頑張っても、経費の点数が効いてくるかなということで、やり方については、3期以降については、節減が難しくなるのではないかなというような意見もございました。

知事：株式会社金港美装は、どのような会社なのか。

国際課長：清掃業務を行う会社です。社団法人青年海外協力協会が神奈川県内に事務所がございませんので、神奈川県内に事務所を持つ会社と組まないと応募資格がないという

ことです。

知事：株式会社金港美装がやっている仕事で、清掃以外で行う業務はあるのか。

県民局長：清掃の部分だけです。非常に安い単価で行います。一人だけマネージャーを置いて、あとはアルバイト等でやっています。

知事：難しい判断があるところだと思うが、76点と68点で、ちょっと差が付きすぎだと思う。今までの歴史だとか、地球市民かながわプラザでやってきた多文化共生の理念等は、財団がずっと作ってきたから良く分かっているのではあるけれども。指定管理者制度は、経費の節減も大きな目的の1つであって、これを提案している以上は、今回は仕方がないと思う。

古尾谷副知事：ある意味で、県主導第三セクターがこのような形で指定管理者に指定されなかったことは今回が初めてです。国際交流財団は、多文化共生や交流などの事業でベテランが多い。新しい指定管理者になって協定を結ぶ際に、どういう形で引き継いでいくかは慎重にやらないといけない。また、指定管理者制度を採用し、民間との競争の中で、県主導第三セクターが指定管理者からはずれることはあり得ることだ。今後、移転先等も検討する必要がある。

黒川副知事：先ほど、人件費が非常に安いという話があったが、逆にワーキングプアにながるということはないのか。

県民局長：先ほど申し上げましたとおり、海外から戻ってきた方が次のステップに進むために、在籍しているということもあるようです。皆さん、非常に能力が高い方です。

国際課長：給料は安いけれども、経験を積んで、次のステップへという形です。

知事：シニアだと、ボランティアでもいいから働きたいという人もいるようだ。今回の選定はこれだけ点数の開きも大きいし、この通りで良いと思う。

古尾谷副知事：それでは、よろしいでしょうか。地球市民かながわプラザについては、社団法人青年海外協力協会と株式会社金港美装のグループを指定管理者候補としてよろしいでしょうか。では、事務局は、指定議案の提出に向けて作業をお願いします。

### ( 藤野芸術の家について )

古尾谷副知事：県民局の最後の施設ですが、藤野芸術の家について説明してください。

県民局長：藤野芸術の家については、2団体の応募がありました。

外部評価委員会の審査の結果ですが、評価点が82点となった一般社団法人かながわ青少年協会が最優秀提案者となりました。

なお、第2位は、芸術の家活性化プロジェクト、これは3社のジョイントですが、74点でした。なかなか面白い提案をしていますが、一般社団法人かながわ青少年協会のほうが高かったというものです。

最優秀提案者となった一般社団法人かながわ青少年協会は、資料「審査講評」に記載のとおり、指定管理者としての基本姿勢や、これまで当該施設を運営してきた団体のノ

ウハウ及び人材を継承した実施事業の安定感、提案された指定管理料の節減率、これはかなり節減しています、等が特に優れていると評価されました。

ただし、全体的に保守的な面が感じられるとして、オリジナリティー等については更なる工夫への期待が示されております。

また、第2位となった芸術の家活性化プロジェクトは、チャレンジ精神にあふれる提案であること、これから社会で活躍してゆくであろうNPO団体を含むグループ申請である点等が特に優れていると評価されましたが、芸術家集団ということもあって、専門的な芸術の提案である点、あるいは、グループ三者の連携が指定期間中確実に見込めるかといった点等に、多少不安が示されております。また、経費面でも高かったということもありまして、総合点で一般社団法人かながわ青少年協会の方が上だったということでございます。県民局の意見ですが、外部評価委員会の結果に対して、県民局としては賛同したいと考えます。理由としましては、施設の設置目的や公の施設としての公共性、平等性を十分に理解していること、管理経費の節減が評価されること、実施事業に安定感がある等のことから、指定管理者候補として最もふさわしいと判断いたしました。

こちらについても、節減額の配点について意見がありました。県民局の施設については、3つとも経費の節減の算定方法についてはそれぞれご意見がありました。

知事：一般社団法人かながわ青少年協会の経費節減の主なポイントは、どのような点なのか。人件費が安いのか。

県民局長：そうです。

知事：これも指定管理者制度を導入した効果だね。

黒川副知事：現在の社団法人神奈川県青少年協会よりも低い額で提案しているのか。

県民局長：かなり低く提案しています。前回に比べ人件費を400万円ほど、光熱水費を大幅に下げています。非常に細かいところまで見直しをされて、経費を節減しています。

黒川副知事：公益法人改革で、一般社団法人を選択したから、今までの法人とは違うということでのいいのか。

青少年課長：そうです。

県民局長：今までの法人は解散予定であり、新たな法人を立ち上げています。

黒川副知事：指定管理者に応募するためにか。

県民局長：はい。財源的なものとしては弱いのですが、事業の安定感があります。

総務局長：柳島青少年キャンプ場や観音崎青少年の村はどのような管理なのか。

青少年課長：現在は、柳島青少年キャンプ場は指定管理者として、観音崎青少年の村は運営費補助で社団法人神奈川県青少年協会が管理しています。

古尾谷副知事：ほかにご意見はありますか。それでは、藤野芸術の家につきましては、一般社団法人かながわ青少年協会としてよろしいでしょうか。それでは、指定議案の提出に向けてよろしくをお願いします。

それから、県民局から最後にあった外部評価委員会からの提案額等の配点の問題は、全体に係る話なので、意見をまとめてどのようにするか検討してください。

総務局長：適切な積算に10点を配点して、提案額に20点に配点している、その20点のことを言われているのか。合計の30点のことを言われているのか。

県民局長：合計のことだと思う。

黒川副知事：2項目しかない。他は割と項目が多い。それだと分散できるけど、節減率の20点だと、差がつきすぎてしまうということではないのか。

総務局長：いずれにしても、ちょっとお話を聞かせていただいて。

県民局長：そうですね。

古尾谷副知事：もともと、指定管理者制度の導入により民間事業者の参入があると、民間のほうがかなり安い経費で提案してくるのではないかと想定されていた。

17年度の指定管理者募集の際に、節減額が非常に大きかった民間事業者が選ばれずに、それまでの管理委託先だった第三セクターが選ばれたこともあって、現在の配点になったという経緯もある。

現時点でみると、音楽堂に申請したサントリーパブリシティサービス株式会社は、民間事業者でありながら、提案額は、神奈川芸術文化財団よりも高い。だから、今の配点の中でも適正化が図られてきたのではないかなと思うが。

県民局長：民間や第三セクターの問題ではなくて、経費の節減の評価で選定が決まってしまうということが、文化施設の場合には、適当なのかどうかという意見です。

古尾谷副知事：今回の事例等をみると、公共施設の施設管理に民間事業者を導入するという指定管理者制度の主眼は、適正な形に落ち着いてきたのではないかなと思う。17年の際は、民間事業者が相当低い提案金額で提案してきたが、今回の募集状況を見ると、逆に高い金額も出てくるようになったということで、採算性を見ながら、応募するようになってきたのだと思う。同じ土俵に立ってきたのではないかなとは言えると思う。配点については、今後、検討していきましょう。

これで、県民局については終わります。

## (21世紀の森について)

古尾谷副知事：それでは21世紀の森からお願いします。

環境農政局長：21世紀の森の指定管理者候補については、1の外部評価委員会の審査結果をご覧ください。21世紀の森については2団体から応募がありまして、株式会社足柄グリーンサービスが61点で1位、2位は、神奈川県森林組合連合会で55点となっております。最優秀提案者となった株式会社足柄グリーンサービスについて、外部評価委員会において優れているとされたことの一点目として、施設の設置目的に沿った適切な管理運営が見込めること、二点目として、利用促進のための取組が積極的かつ具体的でサービス向上につながる提案であること、また類似施設の管理実績があることなどがあげられております。一方で管理経費の節減については、より具体的な工夫が望まれるとの指摘がありました。第二順位となりました神奈川県森林組合連合会については、森林や自然

環境に目を向けた観点からの利用促進のための取組を提案していることが優れていると評価された一方で、より具体的な検討が望まれる、また、管理経費の節減について、さらなる工夫が望まれるとの意見がありました。

本件について、環境農政局としては、外部評価委員会の審査結果に賛同します。理由としては、株式会社足柄グリーンサービスは、積極的かつ具体的でサービス向上につながる提案であること、類似施設の管理実績があること、指定管理料についても県参考試算より低い額で提案されていることから、外部評価委員会の審査結果のとおり、21世紀の森の指定管理者候補として最もふさわしいと判断いたしました。なお、外部評価委員会において期待された管理経費の節減については、具体的な工夫に取り組むことを求めてまいります。21世紀の森については、以上でございます。

古尾谷副知事：それでは、意見がありましたらお願いします。

知事：神奈川県森林組合連合会は、他の施設の指定管理者に応募しているのか。

環境農政局長：初めてです。前回、公募したときには、社団法人かながわ森林づくり公社の応募がございました。公社の一部の方が、神奈川県森林組合連合会にいらっしゃいます。森林インストラクターの方は、財団法人かながわトラストみどり財団にいらっしゃいますが、今回、神奈川県森林組合連合会の提案の中でも、森林インストラクターとの連携ですとか、森林づくり公社の頃のつながりを駆使して、活用しようという提案ですした。

株式会社足柄グリーンサービスは、近隣の温泉を発掘するなど、新たな投資を行っております。この5年間、この施設の指定管理者として、経営状況については、問題ないと判断しております。

古尾谷副知事：よろしいでしょうか。21世紀の森につきましては、株式会社足柄グリーンサービスを指定管理者候補といたします。それでは、指定議案の提出に向けて、よろしくをお願いします。

#### ( 札掛森の家について )

古尾谷副知事：つづきまして、札掛森の家について説明をお願いします。

環境農政局長：外部評価委員会審査結果ですが、1団体からの応募でした。外部評価委員会としては、企業組合丹沢ホームが指定管理者として適格性を有するとの判断となりました。理由の一点目としては、記載のとおり、施設として役割を十分理解しており、設置目的に沿った適切な管理運営が見込めること。二点目としては、森林ボランティア団体への活動支援、学校教育現場との連携、不登校児童・生徒の受入など利用促進のための取組が、サービス向上につながる提案であること、三点目としては、類似施設の管理実績があること、という評価でございました。

ただし、利用促進に向けて、より積極的な広報・PR活動の検討や業務委託の業者の選定方法について検討が必要であると、また指定期間5年間は安定した指定管理業務の実施

は見込まれるものの、団体としての財務状況の改善が望まれるとの意見がございました。

環境農政局としては、外部評価委員会の審査結果に賛同します。理由としましては、この施設の役割を十分理解していること、設置目的に沿った適切な管理運営が見込めること、利用促進のための取組、サービス向上につながる提案であることが高く評価されていることから、外部評価委員会の審査結果のとおり、企業組合丹沢ホームについて、札掛森の家の指定管理者としてふさわしいと判断しました。

なお、外部評価委員会からの団体の財務状況の指摘について補足しますと、企業組合丹沢ホームの経営が、赤字でございまして、これは、施設の減価償却を行った分、通常は積立を行うところですが、収入がなく赤字になっている。もっとも、外部からの借入れについては、返済を滞りなくおこなっており、いわば内部留保する分が、積立てができるほど、経営状況にゆとりがない、という状況がつづいているということです。

外部評価委員会でもこの点については議論がございました。委員会では、施設を任せることが適当かどうか、という点について、

「マイナス面を考慮しても、この団体に任せてよいと思う、この団体しかないということではないが、期待できるし、意欲も感じられ、施設を十分運営できる。」という意見、「類似した施設の運営を頑張っており、実績があるという意味で任せることによいかと思う。ただし、今後の心配がないわけではない。」といった意見をいただきました。当局としても、この点について検討をいたしました。

そもそも、丹沢ホームは、昭和 22 年に現在の指定管理者の代表者の父が戦災孤児とともに札掛に入植し、昭和 38 年に丹沢大山国定公園の指定に伴い、国民宿舎としての指定を受け、企業組合として法人化したものです。

知事：企業組合という組織も珍しいね。

環境農政局長：非常に珍しいです。協同組合の一種です。このような経緯で設立されておりますから、今の経営も含めて、純粹に利潤を追求するというわけではなく、代表者の意向を強く反映して経営が行われている、個人の資質に依るところが大きいという状況でございまして。

知事：代表者の個性そのものだね。

環境農政局長：これがマイナス要因か、プラス要因かということですが、さきほど委員の意見を紹介しましたとおり、この点についてはプラス要因とみられています。経営状況でございますが、借入れは順調に返済していますが、内部留保が十分ではない、という状況です。指定管理の運営状況を見たとえで考えますと、県が経営状況を把握しつつ、指定管理者としてお任せして良いというのが私どもの判断でございます。

知事：土地は誰の所有なのか。

環境農政局長：県有地でございます。

知事：代表者が山に愛情を注いでいる人だから、この団体にお任せして良いと思う。

古尾谷副知事：よろしいですか。それでは、札掛森の家につきましては、企業組合丹沢ホームを指定管理者候補といたします。それでは、指定議案の提出に向けて、よろしくお願

いします。

### (三崎漁港本港特別泊地・本港環境整備施設について)

古尾谷副知事：つづきまして、水産課関係の施設について説明をお願いします。

環境農政局長：三崎漁港の本港特別泊地・本港環境整備施設です。外部評価委員会の審査結果ですが、スバル興業株式会社の評価点が67.2、株式会社三浦海業公社の評価点が60.6でございます。スバル興業株式会社が最優秀提案者となりました。

スバル興業株式会社でございますが、公共施設の管理実績としては、道路関係の維持管理等を行っております。それと合わせて、東京と千葉でマリナーの指定管理者となっております。もともとは、映画会社でございますが、映画興行、レストラン、不動産業などの多角的なサービス業を展開しております。東証と大証の一部上場企業でございます。

経費については、具体的に積算しており、節減に努める点は評価でき、さらに多角的な経営もされていることから、財政的な能力は十分であると判断できます。

しかし、スタッフを時間単位(パートタイム)で配置するなどの工夫を行うとのことですが、現在は現場に事務所がありませんので、自主事業の実現の可能性に疑問が残る、あるいは、地元関係者との調整や連携等が十分に行えるかは未知数である、との懸念が委員から示されました。

一方で、二位になりました株式会社三浦海業公社ですが、三崎フィッシャリーナウォーフと一体的な施設としてサービス向上、効率的運営及び相乗効果による集客増が期待できる。加えて、地元の在住職員で対応ができる。そのため、即応体制ができていて、というプラスの評価がありました。その一方で、自社の経理状況についての分析が不十分で、経費削減についても、具体的な提案ができていない、社内教育がOJTのみで、積極的な取り組み姿勢がみられない、非常にきびしいのですが現状維持のみで新しい提案がみられない、という内容になっております。

知事：それは残念だ。

環境農政局長：このようなご指摘がありまして、さきほどの点数となりました。

環境農政局の意見としては、外部評価委員会の審査結果に賛同でございます。理由としましては、スバル興業株式会社は、株式会社三浦海業公社に比べて総合点が高く、管理経費の削減、団体の業務遂行能力が高く評価されており、最優秀提案者となりました。サービスの向上についても、本港特別泊地について、今まで、休日も平日も同一料金で運営しておりますが、平日利用を促進するため、平日割引料金や、あるいは、駐車場料金についても、E-Vイニシアチブかながわによる電気自動車の割引ですとか、かなり具体的な提案がされている、また、経営上も問題なく、指定管理者としてふさわしいと判断しております。

ただし、外部評価委員会で「地元関係者との調整、連携等が十分にとれるかは未知数である」ということで、スバル興業株式会社は、三浦で今まで事業展開した経験はございませんことから、緊急時の災害時の対応も含めて、基本協定等締結時には、具体案を示す

よう求めていく、こういう前提のもとに賛同としたところでございます。以上が本港特別泊地等2施設の選定結果となります。

知事：周辺施設として株式会社三浦海業公社が管理するうらりがあって、その目の前の船着場をプレジャーボートに提供する施設と、うらりの隣にある駐車場を指定管理者に管理してもらおうということだけど、母体は大きな会社で多角的な経営をして、経営もいいということだけど、この地域に縁があるわけではないでしょう。そのうえ地元の事務所を周辺に置いているわけではない。かたや、株式会社三浦海業公社がしっかり経営をしていて、自分達にあのあたり一帯を任せてほしい、という提案があるのなら結果は若干ちがったと思うのだが。一体的な施設の経営が分かれて、ちょっと心配なところはある。

環境農政局長：点数に大きな差があること、スバル興業株式会社の提案がかなり具体的な内容になっており、地元との関係については、企業側で対応できると主張している。地元との関係が薄いことをもって、任せるのが難しいとは判断できませんでした。

黒川副知事：うらりと実際に経営が分離されるわけだね。そのへんで支障はないのか。

環境農政局長：細かい詰め、運営上の問題、夜間の問題等、台風があった時等の連携については、正式に指定管理をお願いするときにはその辺の内容を整理したうえで、お願いする必要があるとは思いますが、今、それが相手に不可能であろうという要素は、今の段階ではないかな、と考えております。

古尾谷副知事：今の段階はいいかもしれないけど、駐車場の管理は、施設運営上の話だから良いのだけれど、入港、出港も含めて、プレジャーボートの件はもめる要素が多い。県は、新しい指定管理者と協議して、地元との調整が円滑に進むように支援すべきである。

環境農政局長：その通りです。本港は漁船も利用しています。ゲストバース、特別泊地の方は時間貸しの駐艇場ですから、様々な種類の船が入ってきます。海況によっては、利用をきっちりと調整しなければいけない場合があります。そうしないと、現場に混乱がおきるという問題があります。これは、今後協議をしなければいけない事項と認識しております。

総務局長：指定管理の範囲については、二町谷地区は県が直接管理してやっているが、どのように整理しているのか。

環境農政局長：今回、最初に指定管理の範囲についても検討しましたが、二町谷地区については今の段階でそういう状況にないと判断しました。

古尾谷副知事：よろしいですか。それでは、三崎漁港の本港については、スバル興業株式会社を指定管理者候補とすることでよろしいでしょうか。

古尾谷副知事：それでは、指定議案の提出に向けて、よろしく申し上げます。

#### (三崎漁港宮川特別泊地、宮川一時停係泊地・宮川環境整備施設について)

古尾谷副知事：それでは、三崎漁港の宮川特別泊地、宮川一時停係泊地・宮川環境整備施設について申し上げます。

環境農政局長：三崎漁港の宮川特別泊地、宮川一時停係泊地・宮川環境整備施設について、ご説明いたします。

こちらの施設については、1団体の応募でございまして、評価点が、63.4点ということで、外部評価委員会の審査結果としては、みうら漁業協同組合は指定管理者候補として適格性を有するということでもあります。審査講評としては、地元の漁業組合という強みを活かして、地元住民との密接な関係を持ち、管理運営を行う提案は強く評価できる。フィッシャリーナは放置艇対策というなかで、平常時の見回りや、荒天時のオーナーへの電話連絡等のサービスを行う提案については、現場を承知している団体の提案として高く評価できる、といったような評価が委員会でありました。

なお、節減努力が0%であったため、得点は伸びなかったものの、取り立てて劣っていると評価された点はありませんでした。

また、環境農政局の意見としては、地元漁協の強みを活かして、地元住民との密接な関係をもち管理運営を行う点、平常時の見回り、荒天時の対応等、指定管理者候補としてふさわしいと判断しております。

ただ、管理経費の節減については、見回り等の人件費がほとんどであるという点から、節減努力が0%ということは、ある程度はやむを得ない部分ではないかと考えています。しかしながら指定管理業務の実施にあたっては、経費節減及び利用料金の収入増等についてさらに検討するよう働きかけていく必要があると考えております。以上でございます。

知事：指定管理料はいくらなのか。

環境農政局長：920万円の参考価格を提示しまして、みうら漁業協同組合から同額で提案があったところです。指定管理者はこの指定管理料のほか、駐車場の利用料金として500万円程度の収入があります。

知事：ここは、普通のマリーナとは違って、泊めるところが無い方たちのための施設だったと思うが。

環境農政局長：係留の形態は、マリーナと変わりませんが、陸揚げ施設はございません。

それぞれの海に区切りをつけて泊まっているという形です。いわゆる民間のマリーナとは違うのは、レストラン等のサービス施設がない、というところです。

知事：今、マリーナは高くて困っている人が多いと聞いている。ここは比較的低価格で利用できるが、まだ空きはあるのか。

水産課長：ここはもう空きはありません。

知事：指定管理業務はどのように行っているのか。

環境農政局長：常時2名の職員を張り付けています。毎日見回りをしていきますし、駐車場もあるので、その料金徴収等の業務も行います。

知事：泊地の料金は指定管理者の収入か。

水産課長：泊地の料金は県の収入となります。駐車場料金は指定管理者の収入となります。

常時2名の職員を配置しているので、ほとんどが人件費です。

黒川副知事：県の収入額と支出額とは均衡しているのか。

環境農政局長：県の収入額は支出額を上回っておりますが、施設を作ったときにNTT資金を借りており、1億8千万円くらい借金があります。県の使用料収入のうち、1000万円くらいを返済に回しています。

知事：一団体の応募で、県が提示した金額と同額の提案であれば指定管理者として適格性はあると思う。

古尾谷副知事：本件については、みうら漁業協同組合を指定管理者候補とすることによろしいでしょうか。では、その方向で手続きをすすめてください。

#### (汐見台病院について)

保健福祉局長：汐見台病院につきましては、社団法人神奈川県医師会を指定管理者候補といたしました。外部評価委員会の評価点は合計76点です。外部評価委員会の講評では、県の求める業務水準を満たしており、汐見台病院の指定管理者としての適格性を有するとの判断でした。優れていると評価した主なものは、救急医療、産科医療など政策的医療に積極的に取り組む内容の提案である点、看護師養成のための実習病院としての役割、地域医療ニーズへの対応について十分な取り組みとなっている点、患者の権利を保障するだけでなく、治療に必要な情報の提供について患者に協力を求めることとし、医師と患者とが相互に理解を深めながら、適切な医療の提供を心掛けている点です。なお、さらに取り組みを期待するとした内容については、資料に記載のとおりです。こうしたことを踏まえまして、保健福祉局としては、外部評価委員会における審査結果を踏まえ、社団法人神奈川県医師会が指定管理者として適格性を有すると判断いたしました。

県としましても、救急医療、産科医療など県立病院として求められる政策的医療に積極的に取り組む内容、特に産科については、月72件の分娩に対応できる体制を確保している点、看護師養成だけでなく薬剤師、栄養士、理学療法士等の実習も受け入れ、医療従事者の教育において十分な役割を果たす取り組みとなっている点を評価しております。また、入院期間を短縮しつつ病床利用率を向上させる、さらに、手厚い看護体制を目指すなど積極的に経営改善に取り組む内容となっています。こうしたことを受けまして、外部評価委員会の審査結果のとおり、社団法人神奈川県医師会は指定管理者候補として適当であると判断いたしました。

なお、同医師会につきましては、昭和54年から、本施設の管理を行っており、適切な運営がなされていると考えております。

古尾谷副知事：汐見台病院につきましては、社団法人神奈川県医師会を指定管理者候補とするということによろしいでしょうか。では、指定議案の提出手続きを進めてください。

#### (神奈川県ライトセンターについて)

保健福祉局長：ライトセンターにつきましては、日本赤十字社と神奈川県視覚障害者福祉

協会の2団体から応募がございまして、サービスの向上、経費の削減、団体の業務遂行能力という点から、日本赤十字社が高い評価を得ており、外部評価委員会では、日本赤十字社を最優秀提案者といたしました。優れていると評価した項目ですが、一つ目として、施設の設置目的に沿って適切な維持管理が見込める、二つ目として、開館日の増加やプールの利用時間延長など利用促進に積極的である、三つ目として、安全管理マニュアルが整備されている、四つ目として、障害者雇用や資格を有している職員の配置など団体の業務遂行能力が十分である点が挙げられます。なお、ボランティアの高齢化への対応、利用する障害当事者の意見を運営に活かす取り組みを期待するという意見をいただいております。

視覚障害者福祉協会につきましては、評価点数等が低く、記載のように不安とされる内容があることから、保健福祉局としては、事業計画の内容、審査結果を含めて、日本赤十字社が優れていると判断いたしました。具体的には、先ほど優れていると申し上げましたが、利用者の安全安心に結びつくものは職員が自主点検する点、年6日開館日を増やす点、指定管理料を20パーセント削減する点、視覚障害者の雇用とともに様々な資格を保有している職員を配置する点が挙げられます。また、公共図書館との連携を強化して録音図書館の利用者拡大などを図ることも高く評価をいたしました。

こうしたことから、保健福祉局としては、外部評価委員会の審査結果のとおり、日本赤十字社を指定管理者候補として最も適当と判断いたしました。また、実績につきましては、現在の指定管理者であり、適切な運営がなされていると考えております。

知事：20パーセントの経費節減計画を出したのか。

保健福祉局長：自主的な取り組みで、自己資金を投じて行うということで、障害者団体から見ると、こういった大きな団体がそのような取組をされると、なかなか他の事業者が選ばれにくいという意見もあるかと思えます。とは言え、実際にそのような取組がされるということについては、非常に評価できると思えます。

古尾谷副知事：よろしいでしょうか。それでは神奈川県ライトセンターにつきましては、日本赤十字社を指定管理者候補とします。指定議案の提出に向けてよろしく願いいたします。

### (神奈川県聴覚障害者福祉センターについて)

古尾谷副知事：次に神奈川県聴覚障害者福祉センターについて説明をお願いします。

保健福祉局長：聴覚障害者福祉センターにつきましては、社会福祉法人神奈川県聴覚障害者総合福祉協会を指定管理者候補といたしました。外部評価委員の見解としましては、県の求める水準を満たし、指定管理者としての適格性を有するとの判断でした。主な理由としては、聴覚障害当事者が運営に当たっており、当事者主体の視点に立ったものであること、二つ目は、聴覚障害者をサポートする手話通訳者及び要約筆記者の養成体制が整えられていること、三つ目としては、手話通訳者及び要約筆記者へのスキルアップ研

修などフォロー体制が整えられていることが挙げられます。なお、地域のボランティアをさらに活用するなど、より一層のサービス向上と経費の節減に取り組むことが期待される旨の意見がありました。これらを踏まえまして、保健福祉局では、適格性を有するという外部評価委員会の評価を受け、手話通訳者等の養成、手話通訳者の資格取得後1年間のフォロー研修、スキルアップ研修、IT化に対する取り組みとして動画配信を行い、多くの聴覚障害者に情報を提供すること、さらには、外部講師を活用した専門研修を実施することなどが評価できるので、評価委員会の審議結果のとおり指定管理者候補として適切であると判断いたしました。この団体につきましても、18年度から現在まで、指定管理者として適切に運営を行っているものでございます。

知事：一団体のみの応募であるが、適格性を有することから、指定管理者候補として適当と判断する。

古尾谷副知事：それでは、神奈川県聴覚障害者福祉センターにつきましては、社会福祉法人神奈川県聴覚障害者総合福祉協会を指定管理者候補としてよろしいでしょうか。それでは、指定議案の提出に向けて手続きを進めてください。

#### (芦ノ湖キャンプ村について)

商工労働局長：神奈川県立芦ノ湖キャンプ村の指定管理者候補案についてご説明いたします。6団体の応募がございました。外部評価委員会の審査の結果、評価点が94点であったFun Space株式会社が最優秀提案者となりました。第2位は、評価点79.5点の芦ノ湖キャンプ村活性化協同企業体となりました。最優秀提案者となりましたFun Space株式会社は、全体として具体的な提案がなされている点、安定した財務状況を備えている点、全国17か所において指定管理の実績がある点が特に優れていると評価されました。ただし、提案内容の実施状況を見極めていく必要があるという意見も示されております。

また、第2位となりました芦ノ湖キャンプ村活性化協同企業体は、広報及び人材育成において、高いネットワークやノウハウを備えている点や、提案団体の中で一番安定した財務状況を備えている点等が特に優れていると評価されましたが、提案内容の具体性が一部不十分である点や、これまでの主な実績が施設管理のみであること、当該施設において求められる事業運営を行った実績がない点について懸念が示されております。

Fun Space株式会社を最優秀提案者とした外部評価委員会の審査結果に、商工労働局としては、賛同をいたします。理由としては、提案内容が具体的である点、提案を実現するための財務状況が十分である点、外部評価委員会においてこれまでの実績を高く評価されている点が挙げられます。こうしたことから、指定管理者候補としてFun Space株式会社が最もふさわしいと判断いたしました。

なお、芦ノ湖キャンプ村の指定管理者の申請においては、緊急時の対応等の観点から、県内に事務所を有していることを申請資格としております。Fun Space株式会

社の神奈川支店は、代表取締役の自宅兼事務所となっておりますが、当該支店の登記及び納税に係る届け出はすでに完了していることを確認しており、団体として緊急時の対応が十分可能な体制を整えていると考えられることから、申請資格を備えていると判断しました。以上で神奈川県立芦ノ湖キャンプ村の説明を終わります。

知事：現指定管理者の社団法人神奈川県観光協会の提案はどうだったのか。評価点が三番目だが。

商工労働局長：観光色の強い提案です。

黒川副知事：経費面では、かなり節減を図る提案だったが。

商工労働局長：マイナスの意見は出なかったのですが、やはり、第1位の団体の評価が非常に高かったということです。

知事：芦ノ湖キャンプ村は場所がいいし、シーズンには相当集客が見込める。そういう意味では、民間事業者のノウハウが活かせる施設だと思う。

商工労働局長：県への納付金を提案して頂くのですが、Fun Space株式会社からは、応募団体の中で一番多い2,000万円以上の提案をいただきました。

古尾谷副知事：この結果については、よろしいですか。

知事：良いと思う。

古尾谷副知事：では、芦ノ湖キャンプ村につきましては、Fun Space株式会社を指定管理者候補とするということで、指定議案提出の準備をよろしくお願いします。

### ( かながわ労働プラザについて )

商工労働局長：神奈川県立かながわ労働プラザの指定管理者の指定管理者候補案についてご説明いたします。4団体から応募がございました。外部評価委員会の審査の結果、66.2点の評価点を得た財団法人神奈川県労働福祉協会が最優秀提案者となりました。なお、第2位は、評価点が59点の株式会社日産クリエイティブサービスです。最優秀提案者となった財団法人神奈川県労働福祉協会は、資料の審査講評に記載のとおり、細部にまで目の行き届いた事業計画であり、計画の実現可能性が高いという点が評価されました。ただし、利用者ニーズ等需要環境をきめ細かくリサーチし、さらに改善、工夫を凝らした諸施策の実現を望むとの意見が出されております。

第2位になった株式会社日産クリエイティブサービスは、指定管理業務の実績とノウハウは一定程度あり、安定した経営基盤のもとで確実な管理が見込める点等は評価されましたが、労働プラザの施設としての独自性、サービスの提供という視点が弱く、自主事業の実施や地域との連携等の内容について低い評価となっております。

商工労働局としては、この外部評価委員会の審査結果に賛同いたします。理由としては、合計点が最も高く、3つの選定基準のうち「サービスの向上」、「団体の業務遂行能力」の2つの項目において最も高く評価されたという点が挙げられます。こうしたことから、指定管理者候補として財団法人神奈川県労働福祉協会が最もふさわしいと判断し

ました。以上で、神奈川県立かながわ労働プラザの指定管理者候補の説明を終わります。  
古尾谷副知事 ご意見をお願いします。

知事：株式会社日産クリエイティブサービスは、日産自動車の関係会社なのか。

商工労働局長：日産系の会社です。

知事：指定管理者に応募することが多いのか。

商工労働局長：そうです。

労働部長：現在、10 施設程度で指定管理者として管理を行っています。指定管理業務としては、スポーツ施設・公園管理の業務が多いです。

黒川副知事：財団法人神奈川県労働福祉協会は、経費面での評価が低いと思うが。

商工労働局長：経費面では、NPO法人クリーン以外は、ほぼ同じような採点結果となっています。

労政福祉課長：他の団体の提案では、納付金額は 50 万円や 60 万円と低いのですが、毎年県に納付することが提案されています。

知事：財団法人神奈川県労働福祉協会以外は、県に納付額を提示してきたのか。

労政福祉課長：そうです。ただ、財団法人神奈川県労働福祉協会は、毎年施設の修繕費として年間 500 万円から 600 万円程度を提案しています。他の団体は、小破修繕として、年間 70 万円から 80 万円程度の修繕の提案をしています。この辺の違いで、財団法人神奈川県労働福祉協会は、納付の提案ができなかったと聞いています。

知事：点数が大きく開いているから、妥当な判断だと思う。

古尾谷副知事：では、よろしいでしょうか。かながわ労働プラザにつきましては、財団法人神奈川県労働福祉協会を指定管理者候補とするということで、指定議案の提出作業を進めてください。よろしくをお願いします。

#### ( 足柄ふれあいの村について )

教育局長：外部評価委員会の審査結果ですが、5 団体の応募がございました。このうち最高点は 83 点のアクティオ株式会社で、最優秀提案者とされました。2 位は株式会社足柄グリーンサービスグループ、それから財団法人横浜 Y M C A でございます。教育委員会としては、上位 3 団体について重点的に審議をいたしました。最優秀提案のアクティオ株式会社ですが、類似施設の指定管理者としての経験を生かし、児童、生徒等の体験・交流活動の場であるふれあいの村の機能を十分理解した提案内容となっていること、また、経費の削減についても 22 年度予算より 17.4 パーセント低い指定管理料を提案していることから、外部評価委員会の審査結果のとおり、指定管理者候補としてふさわしいと判断しております。なお、アクティオ株式会社は、昨年、指定管理者として管理を行っている県外の施設でアーチェリーに関わる事故がございましたが、状況を考えますと、指定管理者としての落ち度は無いものと判断しております。また、2 位の株式会社足柄グリーンサービスですが、近隣施設の指定管理者であり、地域の実情に合った具体的な提

案となっておりますが、財政的な面でアクティオ株式会社に及びませんでした。また、財団法人横浜YMCAは、三浦ふれあいの村の指定管理者としてしっかりと管理を行っており、提案内容もしっかりしているのですが、管理経費の節減の面でアクティオ株式会社には及びませんでした。以上のことから、総合的に判断して、アクティオ株式会社を指定管理者候補として適当と判断いたしました。以上でございます。

古尾谷副知事：足柄ふれあいの村につきまして意見がございましたら、お願いします。

知事：アクティオ株式会社については、相模湖交流センターの審査の際に、事故の件については、落ち度はないと整理したので、同様の取り扱いとする。

古尾谷副知事：評価点がわりと接近していますよね。83点と80点で、3点差ですから。

教育局長：団体の業務遂行能力などを考えると、アクティオ株式会社が適当かと思います。

不登校対策自然体験活動事業は、今は財団法人ふれあい教育振興協会が委託でやっていますが、今回の募集から指定管理者の業務とするような仕様にしてあります。

知事：できるということか。

教育局長：アクティオ株式会社は、できると提案してきています。

知事：教育委員会が指定管理者候補として適当と判断しており、妥当と考える。

#### （愛川ふれあいの村について）

教育局長：外部評価委員会の審査結果ですが、7団体応募がございまして、最高点は、84点の東急コミュニティー・国際自然大学校グループでございます。2位はアクティオ株式会社、3位は愛川ふれあい教育推進企業体でした。

教育委員会としては、東急コミュニティー・国際自然大学校グループは、類似施設における運営実績を生かし、ふれあいの村の教育施設としての意義を十分理解した具体的な提案となっていること、2位となったアクティオ株式会社、3位の愛川ふれあいの村教育推進企業体は、類似施設の運営実績を生かした提案内容ですが、東急コミュニティー・国際自然大学校グループの提案の方が、国際自然大学校が、野外体験や自然体験活動において、常に先駆的な取組を行ってきた点等から、指定管理者候補として適当と判断いたしました。

古尾谷副知事：質問はありますか。

知事：愛川ふれあい教育推進企業体というのは、どういう人たちがメンバーなのか。

支援教育企画課長：東海大学のOBの方々が作った教育関係やスポーツ事業をやっている会社と、ビル管理会社等との集合体です。

知事：84、83、82点と僅差だが、教育委員会が十分に検討したのであるから、一番良いと判断したところで良いと思う。

#### （三浦ふれあいの村について）

教育局長：三浦ふれあいの村につきましては、一団体のみの応募となっています。外部評価委員会の審査結果ですが、すべての項目で水準以上であり、財団法人横浜YMCAが指定管理者候補として適切であると判断しました。指定管理料は、今年度よりも2.6パーセント削減する提案です。

知事：これは外部評価委員会の結果から判断して、財団法人横浜YMCAが良いと思う。

（伊勢原射撃場について）

教育局長：次は伊勢原射撃場です。この施設には、2団体から応募がございました。外部評価委員会の意見ですが、指定管理者候補の選定は、外部評価委員会としてはできないという結果となりました。

教育委員会としては、基本的には、外部評価委員会と同じ結論です。健促みどりの会は、利用者の想定が具体的ではなく、人件費等についても事業計画書と収支計画書の整合が図られていないものと認められ、適切な積算が行われていないと判断いたしました。また、射撃協会のグループは、利用料金や減免基準等について具体的な提案がなく、収支計算の算出根拠が不明確であると言わざるを得ないことから、管理経費の節減等の項目が、合計30点の配点のところ、0点という評価とせざるを得ず、ふさわしい候補はなしという判断をしております。

知事：再募集はするのか。

教育局長：施設の設置条例上は、指定管理者が管理する規定となっています。

知事：今回と同様に適当な指定管理者候補がいなかった場合には、直営で管理することも検討しなければいけないのか。

教育局長：その際は、条例を改正しなければなりません。

黒川副知事：利用料金制をとっているのか。

教育局長：そうです。

知事：施設の管理はいつから始まるのか。

教育局長：募集内容では、来年の4月からを指定期間とし、8月から施設の利用を開始します。4月から7月までの4か月間は、指定管理者として現場で準備を進める期間ということになっています。

知事：再募集は、いつ頃行うのか。

教育局長：この後、9月に再募集を行った場合、60日間の募集期間をとりますと、2月の県議会に指定議案を提出せざるを得ないこととなります。

このため、先ほどご説明したように、4月に指定期間を開始して、8月にオープンするという計画にも影響が出ますので、募集期間60日を30日に短縮できないかなど、どうにか12月の県議会に指定議案を提出できるよういろいろと検討しているところです。

政策局長：再募集して、その見通しはあるのですか。

教育局長：開場時は、延3万人の来客があった施設ですが、今回応募を見送った団体は、そんなにお客さんが来るのかというところで、二の足を踏んだのではないかと考えています。投資した経費は回収しなければいけません。県への納付金については、例えば、利益が出た部分を8：2なり5分5分なり、団体と分け合えるようにすることはできないか等いろいろと検討しているところです。

知事：再募集をするときは、どのような情報提供をするのか。

教育局長：再度、募集要項を作って募集を行います。

知事：ホームページに募集要項を掲載するのか。

教育局長：今回は、もっと細かく仕様を準備したいと考えています。

知事：他にも応募団体が出る可能性があるのではないかと。2つだけじゃなくて。今回の結果はやむを得ないと思う。再募集の方向で良いのではないかと。

古尾谷副知事：では、このような結果ですので、よろしくをお願いします。